# 平成15年3月期 個別財務諸表の概要



会社 名 ・ ヨーエルサイエコス株式会社

登録銘柄

T E L 03(5323)6633

本社所在地都道府県 東京都

コード番号 7705

(URL http://www.gls.co.jp)

代 表 者役 職 名 取締役社長

氏 名 森 憲 司

問 合 わ せ 先 責任者役職名 取締役 総務部長

氏 名 齋藤 林寿郎

決算取締役会開催日 平成15年 5月23日 中間配当制度の有無

平成15年 6月24日 定時株主総会開催日 単元株制度採用の有無 有 (1単元 1,000株)

1.15年3月期の業績(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(注)記載金額は、百万円未満の端数を 切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
1 5 年 3 月期	11,675 (16.5)	645 (5.6)	732 ( 4.8)
1 4 年 3 月期	10,018 (5.8)	611 ( 29.2)	769 ( 28.3)

	当期純利益	1 株当た 当期純利:	D 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株 主 資 本 当期純利益率	総 資 本経常利益率	
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
15年3月期	203 ( 58.7)	38 06	_	2.6	5.3	6.3
1 4 年 3 月期	491 ( 13.3)	92 15	_	6.4	5.8	7.7

(注) 1. 期中平均株式数 15年3月期 5,331,931株 14年3月期 5,333,045株

2 . 会計処理の方法の変更

有

3.売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

#### (2) 配 当 状 況

		1 株 当	たり年	間配	当 金		配当金総額	配当性向	株主資本
			中	間	期	末	(年 間)		配 当 率
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%
15年3月期	25	00	0	0	25	00	133	65.6	1.7
1 4 年 3 月期	25	00	0	0	25	00	133	27.1	1.7

(注) 15年3月期末配当金の内訳 普通配当15円 特別配当10円

14年3月期末配当金の内訳 普通配当15円 特別配当10円

### (3) 財政状態

	総	資	産	株	主	資 本	:	株主	資本比率	<u>«</u>	1 株当	たり株主	資本
		百万	円			百万	円		%			円	銭
15年3月期		13,312	2		7,	685,			57.7		1,4	41	53
1 4 年 3 月期		14,064	Ŀ		7,	655			54.4		1,4	35	53

(注) 1.期未発行済株式数 15年3月期 5,331,649株 14年3月期 5,332,995株 2.期末自己株式数

15年3月期

3,351 株

1 4 年 3 月期

2,005株

2.16年3月期の業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

			売 上 高	奴 労 利 共	経常利益 当期純利益		1 株当たり年間配当金				
			元 工 同	符 市 刊 並	当期代刊量	中	間	期	末		
			百万円	百万円	百万円	円	銭	円	銭	円	銭
中	間	期	5,332	260	157	0	0				
通		期	11,219	710	399			15	00	15	00

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期)

74円 88銭

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後 様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

# 9. 個別財務諸表等

# (1) 貸借対照表

(千円未満切捨表示)

(1) 質 借 対 照 表						( + r	7木海切括表示) 
期別		三3月期 (36期) - 53月31日現在			₹3月期 (35期)	`	描述今類
科目	金	5年3月31日現在 <sub>.</sub> 額	構成比	金 (平成 1	4年3月31日現在 額	構成比	増 減 金 額
(資産の部)	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
流動資産							
1.現金及び預金		1,637,070			2,020,466		
2.受 取 手 形 5		1,583,223			1,303,880		
3. 売 掛 金		2,009,220			2,258,725		
4.商品		277,138			279,315		
5. 製品		566,373			503,133		
6.原 材 料		485,405			486,555		
7. 仕 掛 品		644,479			647,631		
8. 貯 蔵 品		24,878			19,749		
9.前 払 費 用		16,575			13,749		
10. 繰延税金資産		120,696			95,331		
11. 為 替 予 約							
		73,316			139,635		
		28,473			161,850		
貸 倒 引 当 金		52,987			71,355		444 570
流動資産合計		7,413,866	55.7		7,858,439	55.9	444,573
固定資産							
(1)有形固定資産	0 074 770			4 040 504			
1.建 物 2	2,274,550			1,948,501			
減価償却累計額	908,983	1,365,566		845,985	1,102,516		
2. 構 築 物	176,987			173,671			
減価償却累計額	93,849	83,138		78,520	95,151		
3.機械及び装置	444,646			423,991			
減価償却累計額	319,797	124,848		307,175	116,815		
4 . 工 具 器 具 及 び 備 品	1,059,576			973,492			
減 価 償 却 累 計 額	813,071	246,504		755,580	217,912		
5. 土 地 1,2		1,647,583			1,536,375		
有 形 固 定 資 産 合 計		3,467,641	26.0		3,068,770	21.8	398,871
(2)無形固定資産							
1. ソ フ ト ウ ェ ア		34,212			58,265		
2.電話加入権		10,622			10,622		
3.水道施設利用権		2,084			2,239		
無形固定資産合計		46,918	0.4		71,127	0.5	24,208
(3) 投資その他の資産							
1.投資有価証券2		453,188			511,299		
2. 関係会社株式2		898,255			879,326		
3. 出 資 金		74,562			104,420		
4. 株主•従業員長期貸付金		45,034			46,982		
5.関係会社長期貸付金		79,692			-		
6.破産・更生債権等		16,960			26,683		
7. 長期前払費用		7,049			5,581		
8. 繰 延 税 金 資 産		781,878			923,797		
9. 為 替 予 約		146,498			358,575		
10. 敷 金 及 び 保 証 金		129,280			123,836		
11. そ の 他		113,013			112,250		
貸 倒 引 当 金		80,189			26,683		
投資評価引当金		281,178			-		
投資その他の資産合計		2,384,045	17.9		3,066,070	21.8	682,025
固定資産合計		5,898,605	44.3		6,205,967	44.1	307,362
資 産 合 計		13,312,471	100		14,064,407	100	751,936
		· · · · · ·				1	, 11

(千円未満切捨表示)

							(	円未満切捨表示)
期別		1 5 £	₹3月期 (36期)		1 4 5	₹3月期 (35期)		
			5年3月31日現在			4年3月31日現在		増 減 金 額
科目	_	金	額	構成比	金	額	構成比	
(負 債 の 部)		千円	千円	%	千円	千円	%	千円
流動負債								
1.支 払 手 形	5		1,203,725			1,732,027		
2.買 掛 金			810,334			751,954		
3.短期借入金	2		1,437,500			1,352,000		
4.1年内返済予定長期借入金	2		439,880			429,120		
5.未 払 金			26,163			6,841		
6. 未 払 費 用			103,529			101,192		
7. 未 払 法 人 税 等			3,151			23,227		
8. 未 払 消 費 税 等			72,843			25,772		
9.前 受 金			65,292			69,004		
10. 預 り 金			23,333			40,549		
11. 賞 与 引 当 金			250,000			224,300		
12. 設 備 支 払 手 形	5		8,683			44,541		
13. 繰 延 ヘ ッ ジ 利 益			73,316			139,635		
14. 保 証 債 務			206			1,935		
流動負債合計			4,517,960	34.0		4,942,100	35.2	424,139
固定負債								
1.長期借入金	2		465,530			570,110		
2. 再評価に係る繰延税金負債	1		135,093			140,298		
3. 退 職 給 付 引 当 金			95,072			92,562		
4.役員退職金引当金			264,498			304,383		
5. 繰 延 ヘ ッ ジ 利 益			146,498			358,575		
6.そ の 他			1,900			700		
固定負債合計			1,108,592	8.3		1,466,629	10.4	358,036
負 債 合 計			5,626,553	42.3		6,408,729	45.6	782,175
(資本の部)								
資 本 金	3		-	-		1,040,875	7.4	
資本準備金			-	-		1,584,335	11.2	
利益準備金			-	-		162,748	1.1	
再評価差額金	1		-	-		340,902	2.4	
その他の剰余金								
(1)任意積立金								
別途積立金		-	-		4,656,000	4,656,000		
(2)当期未処分利益			-			557,909		
その他の剰余金合計			-	-		5,213,909	37.1	
その他有価証券評価差額金			-	-		173	0.0	
			-	-		7,660,792	54.4	
自己株式			-	-		5,113	0.0	
資本 合計			-	-		7,655,678	54.4	
	^		1 040 075	7.0				
資本金 ※★利の会	3		1,040,875	7.8		-	-	
資本剰余金			1 504 005					
(1)資本準備金			1,584,335	44.0		-		
資本剰余金合計			1,584,335	11.9		-	-	
利益剰余金			460 740					
(1)利益準備金			162,748			-		
(2)任 意 積 立 金 別 途 積 立 金		4 006 000	4,996,000					
		4,996,000	1		-	·		
(3) ヨ 朔 木 処 万 利 盆   利 益 剰 余 金 合 計			273,750	<b>∕</b> 1∩ 0		-		
利益利法立首計   土地再評価差額金	1		5,432,499 335,697	40.8 2.5		_	_	
上地井計1111年領立   その他有価証券評価差額金	1		29,301	0.2		_		
その他有価証券評価差額金   自己株式	4		6,792	0.2		_		
日 C 休 式   資 本 合 計	+		7,685,918	57.7				
日の日本の日の日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日			13,312,471	100		14,064,407	100	715,936
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			10,012,711	100		11,007,701	100	7 10,930

(2)損益計算書						(	千円未満切捨表示)
期別		≅3月期 (36期) 4年4月 1日から^			□3月期 (35期) □3年4月 1日から)		
		5年3月31日まで)			1年3月31日まで		増 減 金 額
科目	金	額	百分比	金	額	百分比	
   売 上 高	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
1.製品売上高	7,420,993			6,825,793			
2.商 品 売 上 高	4,254,881	11,675,875	100	3,192,232	10,018,025	100	1,657,849
売 上 原 価 (1) 製 品 売 上 原 価							
1.期首製品たな卸高	503,133			380,396			
2. 当期製品製造原価 4	4,519,443			4,155,815			
3.営業譲受による製品増加高 4.製 品 他 勘 定 受 入 高 1	1,480			72,890 1,835			
合 計	5,024,058			4,610,939			
5.製品他勘定振替高2	31,150			46,945			
6.期末製品たな卸高 製品売上原価	566,373 4,426,534	-		503,133 4,060,859			
(2) 商 品 売 上 原 価	4,420,554			4,000,039			
1.期首商品たな卸高	279,315			86,606			
2.当期商品仕入高 3.営業譲受による商品増加高	3,621,915			2,797,165 4,073			
4.商品他勘定受入高 1	27,586			18,897			
合 計	3,928,817			2,906,742			
5.商品他勘定振替高 2 6.期末商品たな卸高	21,478 277,138			16,834 279,315			
商品売上原価	3,630,200	8,056,735	69.0	2,610,592	6,671,452	66.6	1,385,282
売 上 総 利 益	-,,	3,619,140	31.0	, ,	3,346,573	33.4	272,566
販売費及び一般管理費 1.運 賃 荷 造 費	07.050			06 464			
1. 連 貞 何 這 貸 2. 広 告 宣 伝 費	97,052 78,609			96,464 90,655			
3.貸倒引当金繰入額	2,358			2,647			
4. 役 員 報 酬	101,850			129,960			
5.給 料 手 当 6.賞 与	900,649 209,288			832,194 174,360			
7. 賞与引当金繰入額	134,872			121,829			
8. 退職給付引当金繰入額	90,317			56,078			
9.役員退職金引当金繰入額10.法 定 福 利 費	11,822			14,018			
10.法 定 福 利 費 11.福 利 厚 生 費	169,403 21,969			140,027 24,992			
12. 賃 借 料	165,831			164,122			
13. 減 価 償 却 費	92,354			80,578			
14. 公 租 公 課 15. 交 際 費	34,278			26,387			
15. 交 際 費 16. 旅 費 交 通 費	9,867 117,281			10,908 102,056			
17. 通信費	42,630			40,368			
18. 試 験 研 究 費 3.4	468,816			391,709			
19. 支 払 手 数 料 20. 車 両 費	61,673 14,724			84,923 14,930			
21. 消 耗 品 費	43,737			53,095			
22. そ の 他	103,951	2,973,343	25.5	82,642	2,734,950	27.3	238,392
学業利益 営業外収益		645,796	5.5		611,622	6.1	34,173
1.受 取 利 息	5,386			3,679			
2.受 取 配 当 金 5	83,487			174,108			
3.為	12,822	400.004		12,595	000 004		
4.そ の 他	36,398	138,094	1.2	36,610	226,994	2.3	88,899
営 業 外 費 用							
1.支 払 利 息	20,955			22,493			
2.手 形 売 却 損 3.たな卸資産廃棄損	3,803 9,215			4,101			
4.たな卸資産飛乗領4.たな卸資産評価損	8,167			26,171			
5. 匿名組合投資損失	-			8,708			
6.そ の 他 経 常 利 益	9,698	51,839 732,051	0.4 6.3	7,789	69,264	0.7 7.7	17,424 37,300
解		732,051	6.3		769,352	1.1	37,300
1.固定資産売却益6	30			38			
2.投資有価証券売却益	1,845			-			
3.貸倒引当金戻入益 4.補 助 金 収 入	21,060 17,264	40,200	0.3	4,002	4,041	0.0	36,159
特 別 損 失	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1 .5,250			1,011		55,100
1.前期損益修正損7	50,097			-			
2.固定資産除却損8 3.投資有価証券評価損	5,731 5,085			2,510			
4.投資有価証券売却損	3,286						
5.会員権評価損	2,250			-			
6.投資評価引当金繰入額	281,178			-			
7.貸 倒 引 当 金 繰 入 額 8.役 員 退 職 慰 労 金	63,229 14,300	425,158	3.6	-	2,510	0.0	422,647
税引前当期純利益	14,500	347,093	3.0		770,882	7.7	423,789
法人税、住民税及び事業税	7,602			19,048			
法 人 税 等 調 整 額 当 期 純 利 益	136,364	143,966	1.2	260,418	279,467	2.8	135,500
当 期 純 利 益 前 期 繰 越 利 益		203,126 70,624	1.8		491,415 66,494	4.9	288,289 4,130
当期未処分利益		273,750			557,909		284,158
							•

(3) 利益処分計算書(案)

(千円未満切捨表示)

期別	1 5 年 3 月期		1 4年	増減金額	
	千円	千円	千円	千円	千円
当 期 未 処 分 利 益		273,750		557,909	284,158
利 益 処 分 額					
1.配 当 金	133,291		133,324		33
2.役 員 賞 与 金	180		13,960		13,780
(うち、監査役賞与金)	( - )		( 500)		( 500)
3.任 意 積 立 金					
別途積立金	70,000	203,471	340,000	487,284	270,000
次期繰越利益		70,279		70,624	344

<sup>(</sup>注) 配当金は、14年3月期の 自己株式2,005株分、15年3月期の 自己株式3,351株分を 除いております。

# 1 株当たり配当金

		15年3月期		1 4 年 3 月期			
	年 間	中間	期末	年 間	中間	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
普通株式	25 00	-	25 00	25 00	-	25 00	
(内 訳)							
普通配当	1500	-	15 00	15 00	-	1500	
記念配当	-	-	-	-	-	-	
特別配当	1000	-	1000	1000	-	1000	

重要な会計方針 (千円未満切捨表示)

15年3月期 (第36期) ~平成14年4月 1日から) 、平成15年3月31日まで) 14年3月期 (第35期) 平成13年4月 1日から 平成14年3月31日まで

- 1.有価証券の評価基準及び評価方法
  - (1)子会社株式及び関連会社株式

総平均法による原価法

(2)その他有価証券

時価のあるもの

決算末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却原価は、総平均法により算定)

時価のないもの

総平均法による原価法

2. デリバティブ取引により生じる正味の債権(及び債務)の評価基準及び評価方法

時価法

3. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・原材料及び貯蔵品

・・・・・移動平均法に基づく原価法

製品及び仕掛品

・・・・・個別法又は総平均法に基づく原価法

- 4. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属 設備を除く)については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物5~65年構築物7~45年機械及び装置5~12年工具器具及び備品4~20年

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

ただし、ソフトウェアのうち自社利用分については、 社内における利用可能期間(5年)、販売目的分について は、見込有効期間(3年)に基づいております。

- 5.引当金の計上基準
  - (1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の 債権については個別に回収可能性を検討し、回収不 能見込額を計上しております。

(2)投資評価引当金

子会社株式の実質価額の著しい低下に対応するため、 当該子会社の資産内容等を勘案して評価減相当額を計上 しております。

(3)賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のう ち当期の負担分を計上しております。 1.有価証券の評価基準及び評価方法

(1)子会社株式及び関連会社株式

同左

(2)その他有価証券

時価のあるもの

同左

時価のないもの

同左

2. デリバティブ取引により生じる正味の債権(及び債務)の評価基準及び評価方法

同左

3.たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・原材料及び貯蔵品

・・・・・・同左製品及び仕掛品・・・・・・同左

- 4. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属 設備を除く)については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物5~65年構築物7~45年機械及び装置5~12年工具器具及び備品4~20年

(2) 無形固定資産

同左

- 5. 引当金の計上基準
  - (1)貸倒引当金

同左

(2)賞与引当金

同左

15年3月期(第36期) (平成14年4月 1日から) (平成15年3月31日まで) 14年3月期 (第35期) 平成13年4月 1日から 平成14年3月31日まで

#### (4)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異については、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(3年)による按分額をそれぞれ発生の翌期より費用処理しております。

(5)役員退職金引当金

取締役の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる もの以外のファイナンス・リース取引については、通 常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によって おります。

#### 7.ヘッジ会計の方法

(1) 繰延ヘッジ等のヘッジの方法

繰延ヘッジ処理によっております。

なお、為替予約等が付されている外貨建金銭債権債務 等については、振当処理を行っております。

また、ヘッジ会計の要件を満たす金利スワップについては、特例処理を採用しております。

(2) ヘッジ対象とヘッジ手段

外貨建取引及び変動金利の借入金をヘッジ対象とし、 各々為替予約及び金利スワップをヘッジ手段としており ます。

(3) ヘッジ方針

ヘッジ取引は実需に基づいたリスクのみを対象とし、 投機的な手段としては行っておりません。

8. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(3)退職給付引当金

同左

(4)役員退職金引当金

同左

6. リース取引の処理方法

同左

7.ヘッジ会計の方法

(1) 繰延ヘッジ等のヘッジの方法

同左

(2) ヘッジ対象とヘッジ手段

同左

(3) ヘッジ方針

同左

8. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理

同左

追加情報 (千円未満切捨表示)

15年3月期 (第36期)	14年3月期 (第35期)
( 平成14年4月 1日から)	( 平成13年4月 1日から)
( 平成15年3月31日まで)	平成14年3月31日まで)
	(自己株式) 財務諸表等規則の改正により、前期において流動資産に表示しておりました自己株式(前期末残高4,990千円)は、当期より資本に対する控除方式により記載しております。

## 会計処理の変更

云司処理の変更	
15年3月期 (第36期)	14年3月期 (第35期)
(平成14年4月 1日から)	┌ 平成13年4月 1日から∖
平成15年3月31日まで	平成14年3月31日まで
(自己株式及び法定準備金取崩等に関する会計基準)	
当期から「企業会計基準第1号 自己株式及び法定準備金	
の取崩等に関する会計基準」(平成14年2月21日企業会計基	
準委員会)を適用しております。	
- この変更に伴う損益に与える影響は、軽微であります。	
(貸借対照表)	
1 前期において独立掲記しておりました「資本準備金」は、	
財務諸表等規則の改正により当期においては「資本剰余金」	
の内訳科目として表示しております。	
2 前期において独立掲記しておりました「利益準備金」は、	
財務諸表等規則の改正により当期においては「利益剰余金」	
の内訳科目として表示しております。	
の内式科目として表示してあります。   3 前期において「その他の剰余金」の内訳科目として表示	
しておりました「任意積立金」は、財務諸表等規則の改正	
により当期においては「利益剰余金」の内訳科目として表	
示しております。	
4 前期において「その他の剰余金」の内訳科目として表示	
しておりました「当期末処分利益」は、財務諸表等規則の	
改正により当期においては「利益剰余金」の内訳科目とし	
て表示しております。	
(1株当たり当期純利益に関する会計基準等)	
当期から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企	
業会計基準委員会 平成14年9月25日 企業会計基準第2号)	
及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」	
(企業会計基準委員会 平成14年9月25日 企業会計基準適	
用指針第4号)を適用しております。	
なお、同会計基準及び適用指針の適用に伴う影響について	
は、(1株当たり情報)注記事項に記載のとおりであります。	

(貸借対照表関係) (千円未満切捨表示)

1 5 年 3 月期 (3 6 期) (平成15年3月31日現在)

### 14年3月期(35期) (平成14年3月31日現在)

#### 1. 土地の再評価

土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布 法律第34号 最終改正 平成13年6月29日)に基づき、 平成14年3月31日に事業用の土地の再評価を行ってお ります。

なお、再評価差額については、土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律(平成11年3月31日公布法律第24号)に基づき、再評価差額から再評価に係る繰延税金負債を控除した金額を再評価差額金として資本の部に計上しております。

#### 再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第4号に定める、地価税法(平成3年法律第69号)第16条に規定する地価税の課税価格の計算の基礎となる土地の価額を算定するために国税庁長官が定めて公表した方法により算定した価額に合理的な調整を行って算定する方法

再評価を行った年月日

平成14年3月31日

再評価を行った土地の期末における

時価と再評価後の帳簿価額との差額

51,621千円

# 2. 資産につき設定している担保権の明細

## 担保資産

建					物	596,458千円
土					地	1,078,118
投	資	有	価	証	券	104,068
関	係	会	社	株	式	12,137
			†			1,790,782千円

#### 担保資産に対応する債務

	圧に入り	יש ליטיו	見が		
短	期	借	入	金	807,695千円
1年	内返済	予定₹	長期借	入金	338,100
長	期	借	入	金	395,410
		計			1 541 205千円

また、上記以外に投資有価証券13,512千円を取引保証金の代用として担保に供しております。

### 3. 会社が発行する株式及び発行済株式の総数

会社が発行する株式の総数 普通株式 16,800,000株 発 行 済 株 式 総 数 普通株式 5,335,000株

4. 自己株式の保有数 普通株式 3.351株

-

## 保証債務

次のとおり関係会社の金融機関からの借入金

に対して保証を行っております。

被 保 証 者	金	額
ATAS GL International B.V.	70,6	33千円

なお、上記の保証債務は、外貨建てであり、その外 貨額は544千EUROであります。

受取手形割引高 50,424千円

#### 1. 土地の再評価

土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布 法律第34号 最終改正 平成13年6月29日)に基づき、 平成14年3月31日に事業用の土地の再評価を行ってお ります。

なお、再評価差額については、土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律(平成11年3月31日公布法律第24号)に基づき、再評価差額から再評価に係る繰延税金負債を控除した金額を再評価差額金として資本の部に計上しております。

#### 再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第4号に定める、地価税法(平成3年法律第69号)第16条に規定する地価税の課税価格の計算の基礎となる土地の価額を算定するために国税庁長官が定めて公表した方法により算定した価額に合理的な調整を行って算定する方法

再評価を行った年月日 平成14年3月31日 当該事業用土地の再評価前の帳簿価額 1,736,979千円 当該事業用土地の再評価後の帳簿価額 1,536,375千円

## 2. 資産につき設定している担保権の明細

#### 担保資産

 - 1-1-2	~~					
建					物	614,409千円
$\pm$					地	1,078,118
投	資	有	価	証	券	169,340
関	係	会	社	株	式	12,137
	計					1 874 006千円

## 担保資産に対応する債務

世保貧	産に刃	心 9	る慎務		
短	期	借	入	金	762,267千円
1年	内返済	予定	長期借力	金	285,950
長	期	借	入	金	480,260
受	取 手	形	割引	高	78,000
		計			1,606,478千円

また、上記以外に投資有価証券14,280千円を取引保証金の代用として担保に供しております。

### 3. 会社が発行する株式及び発行済株式の総数

会社が発行する株式の総数 16,800,000株 発 行 済 株 式 総 数 5,335,000株

4. ———

### 5. 期末日満期手形

期末日満期手形の会計処理については、手形交換 日をもって決済処理しております。

なお、当期末日は金融機関の休日であったため、 次の期末日満期手形が、期末残高に含まれておりま す。

受取手形38,891千円支払手形264,956設備支払手形1,872

受取手形割引高

552,941千円

(損益計算書関係) (千円未満切捨表示)

15年3月期 (第36期) (平成14年4月 1日から 平成15年3月31日まで) 14年3月期 (第35期) (平成13年4月 1日から) (平成14年3月31日まで)

1. 製品及び商品他勘定受入高の内訳は、次のとおりであります。

材料他勘定振替	高
からの受入	額
仕掛品他勘定振替	高
からの受入	額
商品他勘定振替	高
からの受入	
製品他勘定振替	
からの受入	額
販売費及び一般管理	費
計	

製 品	商品
- 千円	9,025千円
-	17,592
1,349	-
-	930
131	37
1,480千円	27,586千円

2. 製品及び商品他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。

_	製品	商品
原 材 料 費	824千円	11,828千円
仕掛品他勘定受入高 へ の 振 替 額	20,969	5,160
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,203	2,627
製 造 経 費	670	425
商品他勘定振替高からの受入額	930	-
製品他勘定受入高 への振替額	-	1,349
営 業 外 費 用	3,166	87
固定資産	384	-
_ 計	31,150千円	21,478千円

- 3. 試験研究費には、賞与引当金繰入額25,304千円及び減価償却費82,037千円が含まれております。
- 4. 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は 514,134千円であります。
- 5. 受取配当金のうち、76,260千円は、関係会社との取引に 係るものであります。
- 6. 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。

工具器具及び備	品	30千円
計		30千円

- 7. 前期損益修正損は、過年度役員退職金引当金繰入額の修正額であります。
- 8. 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。

建						物	2,093千円
機	械	及	び	4	奘	置	49
I	具 器	具	及	び	備	品	3,588
			it .				5.731千円

1. 製品及び商品他勘定受入高の内訳は、次のとおりであります。							
	製品	商品					
材 料 他 勘 定 振 替 高 か ら の 受 入 額	- 千円	3,942千円					
仕掛品他勘定振替高 か ら の 受 入 額	-	13,900					
商 品 他 勘 定 振 替 高 か ら の 受 入 額	875	-					
製品他勘定振替高 からの受入額	-	526					
販売費及び一般管理費	182	49					
固定資産	776	477					
計	1,835千円	18,897千円					

2. 製品及び商品他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。

	製品	商品
原 材 料 費	6,863千円	11,152千円
仕掛品他勘定受入高 へ の 振 替 額	4,151	2,001
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,867	2,197
製 造 経 費	65	291
商品他勘定振替高からの受人額	526	-
製品他勘定受入高 への振替額	-	875
営 業 外 費 用	-	87
特 別 損 失	10,511	-
固 定 資 産	19,958	228
計	46,945千円	16,834千円

- 3. 試験研究費には、賞与引当金繰入額19,321千円及び減価償却費34,773千円が含まれております。
- 4. 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は 428,125千円であります。
- 5. 受取配当金のうち、160,320千円は、関係会社との取引 に係るものであります。
- 6. 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。

車	両	及	び	運	搬	具	38千円
			計				38千円

- 7.
- 8. 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。

	Ė	ī†			2.510千円
長 期	前	払	費	用	26
工具	器具	及	び備	品	2,265
機械	及	V.	装	置	219千円

## (リース取引関係)

15年3月期 (第36期) (平成14年4月 1日から) 平成15年3月31日まで

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外 のファイナンス・リース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期 末残高相当額

	有形固定質産 (工具器具及び備品)
取得価額相当額	84,094千円
減価償却累計額相当額	54,039
期末残高相当額	30,055千円

**ナルロウ次立** 

なお、取得価額相当額の算定は、有形固定資産の期末残高等 に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、支払利子 込み法によっております。

(2) 未経過リース料期末残高相当額

1	年	内	13,266千円
1	年	超	16,789
	計		30,055千円

なお、未経過リース料期末残高相当額の算定は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、支払利子込み法によっております。

(3) 支払リース料及び減価償却費相当額

支払リース料16,088千円減価償却費相当額16,088

(4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

14年3月期 (第35期) (平成13年4月 1日から) (平成14年3月31日まで)

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外 のファイナンス・リース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期 末残高相当額

	有形固定資産 (工具器具及び備品)
取得価額相当額	89,270千円
減価償却累計額相当額	43,064
期末残高相当額	46,205千円

なお、取得価額相当額の算定は、有形固定資産の期末残高等 に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、支払利子 込み法によっております。

(2) 未経過リース料期末残高相当額

1	年	内	16,150千円
1	年	超	30,055
	計		46,205千円

なお、未経過リース料期末残高相当額の算定は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、支払利子込み法によっております。

(3) 支払リース料及び減価償却費相当額

支払リース料14,807千円減価償却費相当額14,807

(4) 減価償却費相当額の算定方法

同左

## (有価証券関係)

15年3月期 (第36期)

(平成14年4月1日から平成15年3月31日まで)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

区 分 貸借対照表計上額 時 価 差 額	
千円 千円   子 会 社 株 式 617,076 2,358,976 1,741	千円 ,899

14年3月期 (第35期)

(平成13年4月1日から平成14年3月31日まで)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

		- 0,,,,	·,		- III		
	X		分		貸借対照表計上額	時 価	差額
					千円	千円	千円
子	会	社	株	式	617,076	6,914,240	6,297,163

(税効果会計関係) (千円未満切捨表示)

15年3月期 (第36期)	14年3月期 (第35期)				
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
(平成14年4月 1日から)	(平成13年4月 1日から)				
―――――――――――――――――――――――――――――――――――――	【 平成14年3月31日まで 】				
1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別	1 . 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別				
の内訳	の内訳				
(繰延税金資産)	(繰延税金資産)				
<b>1</b> • • • • • • • • • • • • • • • • • • •					
流動資産 第一司以会提会第 ) 四年初 250 000 7 円	流動資産				
賞与引当金損金算入限度超過額 88,222 千円	賞与引当金損金算入限度超過額 57,583 千円				
たな卸資産評価損否認 15,731	貸倒引当金損金算入限度超過額 25,810				
未払社会保険料否認 12,510	たな卸資産評価損否認 14,444				
その他 4,232	その他 4,745				
計 120,696 千円	繰延税金負債(流動)との相殺 7,252				
固定資産	計 95,331 千円				
<b>繰越欠損金</b> 461,528 千円	固定資産				
土地再評価差額金(損) 216,318	繰越欠損金 737,148 千円				
投資評価引当金損金算入限度超過額 113,849	土地再評価差額金(損) 224,652				
役員退職金引当金否認 107,251	役員退職金引当金否認 127,993				
退職給付引当金否認 38,494	退職給付引当金否認 38,922				
貸倒引当金損金算入限度超過額 28,364	その他有価証券評価差額金(損) 29,429				
その他有価証券評価差額金(損) 19,367	その他 19,607				
その他 13,022	繰延税金負債(固定)との相殺 <u>29,302</u>				
小 計 998,196 千円	小 計 1,148,450 千円				
評価性引当額216,318 千円	評価性引当額224,652 千円				
計 781,878 千円	計 923,797 千円				
繰延税金資産合計 902,575 千円	繰延税金資産合計 1,019,129 千円				
(繰延税金負債)	(繰延税金負債)				
固定負債	流動負債				
土地再評価差額金(益) 135,093 千円	未収還付事業税 7,252 千円				
繰延税金負債合計 135,093 千円	繰延税金資産(流動)との相殺 7,252				
差引:繰延税金資産(又は負債)の純額 <u>767,482</u> 千円	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	固定負債				
	土地再評価差額金(益) 140,298 千円				
	その他有価証券評価差額金(益) 29,302				
	繰延税金資産(固定)との相殺 29,302				
	計 140,298 千円				
	繰延税金負債合計				
	差引:繰延税金資産(又は負債)の純額 <u>878,831</u> 千円				
2 . 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担	2 . 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担				
率との差異の原因となった主な項目別の内訳	率との差異の原因となった主な項目別の内訳				
法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担	法定実効税率 42.05 %				
	11.21.21.11				
率との間の差異が法定実効税率の百分の五以下である	(調整)				
ため注記を省略しております。	交際費等永久に損金に算入されない項目 0.67				
	受取配当金等永久に益金に算入されない項目 9.04				
	住民税均等割 2.47				
	その他 0.10				
	税効果会計適用後の法人税等の負担率				
2 地大粉等办一如大功工士之计争/亚代特/净等2					
3. 地方税等の一部を改正する法律(平成15年法律第9					
号)が平成15年3月31日に公布されたことに伴い、					
当会計年度の繰越税金資産及び繰越税金負債の計算					
(ただし、平成16年4月1日以降解消が見込まれるも					
のに限る。)に使用した法定実効税率は、前期の					
42.05%から40.49%に変更されました。その結果、					
繰越税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除し					
た金額)が11,627千円減少し、当期に計上された法					
人税等調整額が17,578千万円、土地再評価差額金が					
5,204千円、その他有価証券評価差額金が746千円、					
それぞれ増加しております。					

(1株当たり情報) (千円未満切捨表示)

> 15年3月期 (第36期) 平成14年4月 1日から 平成15年3月31日まで

14年3月期 (第35期) 平成13年4月 1日から) 平成14年3月31日まで」

1株当たり純資産額

1,441円53銭

1株当たり当期純利益

38円06銭

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益について は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

当期から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」 (企業会計基準委員会 平成14年9月25日 企業会計基準 第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準 の適用指針」(企業会計基準委員会 平成14年9月25日 企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

なお、当期において、従来と同様の方法によった場合 の(1株当たり情報)については、以下のとおりであります。

1株当たり純資産額

1,441円56銭

1株当たり当期純利益

38円10銭

1株当たり当期純利益の算定上の基礎

損益計算書上の当期純利益

203,126千円

202,946千円 普通株式に係る当期純利益

普通株主に帰属しない金額の主な内訳 利益処分による役員賞与金

180千円

普通株式の期中平均株式数

5,331,931株

## (重要な後発事象)

15年3月期 (第36期) 14年3月期 (第35期) 平成14年4月 1日から 平成13年4月 1日から 平成14年3月31日まで」 平成15年3月31日まで 該当事項はありません。 該当事項はありません。

1株当たり純資産額

1,435円53銭

1株当たり当期純利益 92円15銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益について は、新株引受権付社債及び転換社債の発行がないため記

載しておりません。

	期	別		3 6期) 日から) 日まで	1 4年3月期(35期) (平成13年4月 1日から) 平成14年3月31日まで)			
X	分		金 額	構成比	金額	構成比		
			千円	%	千円	%		
	ガスクロマ	トグラフ	3,930,319	33.7	3,858,822	38.5		
			(89,662)	(2.3)	(62,640)	(1.6)		
製								
	液体クロマ	トグラフ	2,503,335	21.4	2,328,117	23.2		
			(262,178)	(10.5)	(227,554)	(9.8)		
	そ の	他	987,338	8.5	638,852	6.4		
品			(45,250)	(4.6)	(12,481)	(2.0)		
	小	計	7,420,993	63.6	6,825,793	68.1		
			(397,091)	(5.4)	(302,676)	(4.4)		
	ガスクロマ	トグラフ	1,119,615	9.6	1,041,728	10.4		
			(5,851)	(0.5)	(5,605)	(0.5)		
商								
	液体クロマ	トグラフ	1,291,679	11.0	1,496,163	15.0		
			(22,778)	(1.8)	(10,449)	(0.7)		
	_							
	そ の	他	1,843,587	15.8	654,340	6.5		
			(3,059)	(0.2)	(5,599)	(0.9)		
品	.1.	±.1	4 054 004	22.4	0 400 000	24.2		
	小	計	4,254,881	36.4	3,192,232	31.9		
			(31,689)	(0.7)	(21,654)	(0.7)		
	<u> </u>	±ı	11 075 075	400	10 040 005	400		
	合	計	11,675,875	100	10,018,025	100		
			(428,780)	(3.7)	(324,330)	(3.2)		

<sup>(</sup>注)金額は消費税等を含んでおりません。 ()内の数字(内書)は、輸出金額及び輸出割合であります。

# 11. 主要製品・商品の期中受注高及び受注残高

(千円未満切捨表示)

	期別		別		3月期 (36期	)	1 4年3月期 (3 5期)				
				年3月31日現		(平成14年3月31日現在)					
				受注高 受注残高							
X	分			金	額	金額	構成比	金	額	金 額	構成比
					千円	千円	%		千円	千円	%
	ガスクロ	マトク	「ラフ	3,921	, 958	171,883	24.2	3,875	,063	180,244	24.1
製	液体クロ	マトク	「ラフ	2,493	, 343	88,099	12.4	2,383	,547	98,091	13.1
品	そ	o	他	1,010	, 460	81,722	11.5	598	,717	58,600	7.9
	小		計	7,425	,763	341,705	48.1	6,857	, 327	336,936	45.1
	ガスクロ	マトク	゛ラフ	1,147	,813	78,382	11.0	1,037	,942	50,184	6.7
商	液体クロ	マトク	「ラフ	1,157	, 202	73,589	10.3	1,652	, 183	208,066	27.9
	そ	٥	他	1,909	, 275	217,352	30.6	754	,032	151,663	20.3
品	小		計	4,214	, 291	369,324	51.9	3,444	, 159	409,914	54.9
	合		計	11,640	, 054	711,029	100	10,301	, 487	746,850	100

(注)金額は消費税等を含んでおりません。